

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【国際公開番号】W02017/122546  
【年通号数】公開・登録公報2018-042  
【出願番号】特願2017-561584(P2017-561584)  
【国際特許分類】

A 6 1 B 18/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 18/14

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月8日(2019.4.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シースと、

該シース内に配置されている線状物と、

前記シースの遠近方向にそれぞれ延在している第1ワイヤ部および第2ワイヤ部を有しており、前記第1ワイヤ部の近位端部と第2ワイヤ部の近位端部が前記線状物に固定されている導電性ワイヤと、

前記第1ワイヤ部の遠位端部と、前記第2ワイヤ部の遠位端部にそれぞれ連結されている導電性先端チップと、を備え、

前記シースは近位側から、大径部、前記大径部よりも内径が小さい小径部を有し、

前記小径部は、内径が一定でない近位部を有し、

前記第1ワイヤ部と前記第2ワイヤ部の少なくともいずれか一方が、前記近位部において前記シースの内壁と接している内視鏡用高周波処置具。

【請求項2】

前記近位部は、前記小径部の最近位側に配置されており、前記大径部に連通している請求項1に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項3】

前記第1ワイヤ部の少なくとも1箇所が、前記近位部において前記シースの内壁と接しており、

前記第2ワイヤ部の少なくとも1箇所が、前記近位部において前記シースの内壁と接している請求項1または2に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項4】

前記導電性ワイヤは、前記第1ワイヤ部に第1屈曲部を有し、前記第2ワイヤ部に第2屈曲部を有している請求項1から3のいずれか1項に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項5】

前記第1屈曲部と前記第2屈曲部が、前記近位部において前記シースの内壁と接している請求項4に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項6】

前記導電性ワイヤは、前記第1ワイヤ部であって前記第1屈曲部よりも近位側に第3屈曲部と、前記第2ワイヤ部であって前記第2屈曲部よりも近位側に第4屈曲部とを有しており、

前記第 3 屈曲部と前記第 4 屈曲部は、互いに面して配置されている請求項 4 または 5 に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項 7】

前記導電性先端チップは開口部を有し、該開口部内に前記導電性ワイヤの一部が位置することにより前記導電性先端チップと前記導電性ワイヤが連結されている請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項 8】

前記導電性ワイヤは、遠位端部において前記第 1 ワイヤ部と前記第 2 ワイヤ部が一体形成されている請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項 9】

前記導電性ワイヤは、前記遠位端部に屈曲部を有している請求項 8 に記載の内視鏡用高周波処置具。

【請求項 10】

前記第 1 ワイヤ部と前記第 2 ワイヤ部が別部材である請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の内視鏡用高周波処置具。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	<a href="#">JPWO2017122546A5</a>	公开(公告)日	2019-05-16
申请号	JP2017561584	申请日	2016-12-28
[标]申请(专利权)人(译)	钟渊化学工业株式会社		
申请(专利权)人(译)	Kaneka公司		
[标]发明人	鎌倉大和		
发明人	鎌倉 大和		
IPC分类号	A61B18/14		
CPC分类号	A61B18/14		
FI分类号	A61B18/14		
F-TERM分类号	4C160/KK03 4C160/KK06 4C160/KK14 4C160/KK17 4C160/KL01 4C160/MM32 4C160/NN09 4C160/NN30		
代理人(译)	Kankawa忠 伊藤 浩彰		
优先权	2016003997 2016-01-13 JP		
其他公开文献	JPWO2017122546A1		

摘要(译)

发明内容本发明的目的是提供一种用于内窥镜的高频治疗仪，该高频治疗仪能够将刀部稳定地固定在其中在刀圈部的尖端部设置有刀部的治疗仪中。用于内窥镜的高频治疗仪包括：护套（5）；布置在护套（5）中的线性物体（4）；以及在护套（5）的透视方向上延伸的第一物体。它具有线部分（2A）和第二线部分（2B），第一线部分（2A）的近端部分和第二线部分（2B）的近端部分是线性物体（固定至4）的导线（2），第一导线部分（2A）的远端和连接至第二导线部分（2B）的远端的导电尖端。设置有尖端（1），并且护套（5）具有大直径部分和小直径部分，该小直径部分的内径从近端侧起比大直径部分的内径小，并且第一线部分（2A）和第二线部分（2B）中的至少一个在小直径部分处与护套（5）的内壁接触。